ぷち図書館まつり 2021

趣旨：地域住民が読書に親しみ、図書館への来館のきっかけとするため本事業を実施する。また、体験の風をおこそう運動、早寝早起き朝ごはん運動等を広く普及する。

期日：令和３年１１月３日（土）１０：００～１５：００
会場：北海道立図書館（北海道江別市文京台東町 41 番地）
人数：５２９名

【内容】

- 缶バッジ作り体験（担当：日高青少年自然の家）
- 子どもゆめ基金説明会（担当：日高青少年自然の家）
- バックタグづくり体験（担当：ネイパル砂川）
- 手作りコマ体験（担当：ネイパル深川）
- ミニ書庫ツアー（担当：道立図書館）
- 地域の文化施設ネットワークのパネル展示
  （協力：かるちゃる net）

【成果】

〇当日に新規の来館者もあり、図書館の利用促進に貢献することができた。
〇多くの親子連れがコーナーを訪れ、保護者に体験の風をおこそう運動や早寝早起き朝ごはん運動について知っていただく機会を提供できた。
〇道立図書館、道立の青少年教育施設であるネイパル深川、ネイパル砂川と連携して、イベントを実施することができた。
〇イベントに合わせて、「子どもゆめ基金説明会」を開催することができた。

【課題】

〇当初、開催を予定していた 10 月の日程は、ボランティアの自主企画事業として、「忍者体験」をテーマにした幼児向けの運動コーナーを展開する予定だった。しかし、当日に参加できるボランティアがなかなか集まらなかった。緊急事態宣言の影響や大学の再開時期と重なったことが大きな原因と考えるが、自主企画事業として実施する場合は、できる限り早い時期から当日のボランティアを確保する必要がある。
〇次回、「ゆめ基金説明会」を実施する場合、事前申込制にすると、説明する職員や会場の準備を行いやすいと思うので、検討していきたい。